



2021年3月24日

## 博報堂DYメディアパートナーズの動画制作チーム「MP.QuickMovie」と TikTok For Business Japan のクリエイティブグループが クリエイティブチーム「TiQuick (ティクイック)」を結成

株式会社博報堂DYメディアパートナーズ(本社：東京都港区、代表取締役社長：矢嶋弘毅、以下 博報堂DYメディアパートナーズ)は、博報堂DYグループのリソースや知見を活用したデジタル動画専門チーム「MP.QuickMovie (※1)」と TikTok For Business Japan のクリエイティブグループがタッグを組み、クリエイティブチーム「TiQuick (ティクイック)」を結成したことを発表します。広告主がショートムービープラットフォーム「TikTok」において効果的にマーケティング・コミュニケーションできるクリエイティブを探求し共アイデアを蓄積していき、様々なビジネス課題の解決に向けてより一層貢献可能なサービスの提供を開始します。



2020年は、ライフスタイルや働き方の変化により、マーケティング・コミュニケーションにおいて大きく変化した一年でした。TikTok For Business Japan の「TikTok ユーザー白書 (※2)」によると、生活者の情報接触スタイルは、目的を持って直線的に“回答”を求めるスタイルから、目的を持たず自由気ままに“回遊”するスタイルへと変化しているという発表がされています。こうした“ニューノーマルな時代”において、これらの変化に迅速に対応した最新のコミュニケーションが求められています。

このように社会が変化する中で、TikTok For Business (※3)は、登録クライアント数の成長率が2019年末と比較し274%と大幅に増加するなど順調な伸びを見せており、今後ますますの成長が期待されます。

博報堂DYメディアパートナーズの「MP.QuickMovie」は、TikTok For Business Japan の「Creative Lab」と広告会社としては初めて連携し、両社の強みを生かしたクリエイティブチーム「TiQuick (ティクイック)」として、さらに広告効果の高いサービスの提供を実現します。

クリエイティブチーム「TiQuick (ティクイック)」は、様々なTikTok事例からの運用型広告の分析や、他のメディアを組み合わせた場合における効果測定、効果的なクリエイティブ手法の開発などを行います。それにより、広告主に対し、TikTokのユーザーや特徴に合わせた最適な提案が可能となります。

さらに、広告主とインフルエンサーとして活躍するTikTokクリエイターがコミュニケーションできるTikTok Creator Marketplace (※4)を活用し、広告主のブランドとTikTokクリエイターのマッチングを行います。また、TikTokクリエイターをセミナーやイベントに招き、広告主と共に次世代クリエイティブを生み出す「TiQuick HACK」を実施します。トレンドをおさえたTikTokクリエイターのアイデアを得られ、これまで以上にクオリティが高く最適な提案が可能となります。

博報堂DYメディアパートナーズは今後も、メディアの価値向上と広告主へ効果の高いメニューの提供に取り組んで参ります。

※1 MP.QuickMovie：時代に合わせた動画制作ノウハウと、プラットフォームに最適なクリエイティブプランニングで、広告主のパフォーマンスを上げ続ける博報堂DYグループ初のデジタル動画専門部隊。



※2 TikTok ユーザー白書：TikTok ユーザー白書第3弾「回答から回遊へ 興味で突破する時代の再来」(2020年11月発表)

参考：<https://tiktok-for-business.co.jp/archives/5108/>

※3 TikTok For Business：新しい興味や関心ゴトを探しているオーディエンスと、企業/ブランドを自然に結びつけることで、広告という従来の枠組みを超えたコミュニケーションを実現。認知拡大から顧客獲得まで、さまざまなファネルにおけるビジネス課題を解決に導くマーケティングソリューションを実現するプラットフォーム。

※4 TikTok Creator Marketplace：広告主とTikTokクリエイターがダイレクトにコミュニケーションできるオフィシャルプラットフォーム。

日本、アメリカ、カナダ、イギリス、ドイツ、フランス、イタリア、タイ、ベトナム、フィリピン、マレーシア、シンガポール、インドネシア、ロシアの世界14カ国に対応。クリエイターの登録者数はグローバルで1万人超、日本だけでなく世界14カ国からクリエイターをアサインできるグローバルなクリエイタープラットフォーム。さまざまなカテゴリーに分類されており、自社ブランドや製品に最も相応しいクリエイターの選出が可能。クリエイターの過去動画におけるパフォーマンスデータを公開。フォロワーの特徴などからブランドへの適合性を総合的に判断することができる。

TCM (TikTok Creator Marketplace) <https://creatormarketplace.tiktok.com/login>

本件に関するお問い合わせ：博報堂DYメディアパートナーズ 広報室 山崎・関原

TEL：03-6441-9347 MAIL：[mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp](mailto:mp.webmaster@hakuhodody-media.co.jp)